上田ブレーキ株式会社

大阪府大阪市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

ポイント

100 年以上の間、蒸気機関車から新幹線まで『止める技術』により、安心でより確実・安全な鉄道車両の運行に貢献

○先代の技術を受け継ぎながら新たな分野の事業にもチャレンジし、さらなる成長を目指す
○「滑りにくい車輪踏面」にこだわる製品開発で鉄道車両の安全走行の確実性を追求
○制輪子を軸にしたタイにおけるビジネス展開と同国鉄道輸送体制の発展への貢献

企業基本情報

所在地	大阪府大阪市都島区友渕町 2 丁目 10 番 19 号
電話 /FAX	06-6921-2971/06-6921-2975
URL	http://www.uedabrake.co.jp/
代表者	代表取締役　社長 上田　博之
設立	1910 年
資本金	3,000 万円
従業員数	90 人

会社概要

100 年以上の歴史を持ち、高い品質を誇る鉄道車両用制輪子専業メーカー。鉄道車輪踏面に押し付けられることでブレーキ力を発生させる「制輪子（ブレーキシュー）」や、滑走防止を目的として新幹線などに使われる「研摩子」を通じて、1910 年の創業以来、鉄道業界において、「安全」でより「確実」な「安心」を実現することに貢献してきた。主な事業内容は、合成及び鋳鉄制輪子や研摩子の研究・開発、製造、販売。日本全国の鉄道会社のうち、約 90% の企業と継続した取引実績を誇る。

会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

先代の技術を受け継ぎながら新たな分野の事業にもチャレンジ

明治時代の創業以来受け継がれてきた同社固有の技術を活かしながら、新分野の新事業にも挑戦し、事業承継後のさらなる成長を目指している。

具体的には、経済産業省の平成 24 年度戦略的基盤技術支援事業に採択され、粉末冶金法を基本技術として、レアメタルフリー高強度チタン粉末焼結材の高度医療デバイス用素材の研究・開発や、その他大学との連携で C-FRP の摩擦材への適用を図ってきた。

高強度 Ti 材料用加工機

「滑りにくい車輪踏面」にこだわる製品開発

主力製品は、天候に左右されずブレーキによる車輪への影響が少ない鋳鉄制輪子と、軽量で耐摩耗性に優れた合成制輪子、中でも鉄道車両の高速化と伴に乗り心地の向上と言う、業界のニーズも踏まえ、両者の長所を併せ持つハイブリッド型の「増粘着合成制輪子」の需要が高い。また、同社がトップシェアを有しており、滑走防止を目的として新幹線などに使われる「増粘着研摩子」は、新幹線の運行上必要不可欠な部品として高い評価を得ている。

制輪子と研摩子

タイにおけるビジネス展開と同国鉄道輸送体制の発展への貢献

2017 年 9 月より、JICA 中小企業海外展開支援事業を活用し、タイ国鉄への鋳鉄制輪子の供給を計画中。タイの研究機関や大学との連携により、現地の環境や使用状況に適した鋳鉄制輪子を開発する。また、現地企業との協働でライフサイクルコストの改善と品質管理管理能力の向上、ひいてはタイにおける安全安心な鉄道輸送体制の構築と鉄道裾野産業の形成を目指しており、ビジネス展開と、同国の社会経済の発展にも寄与することが期待されている。

キングモンクット工科大学において
タイ側関係者と